

平成26年9月25日

道路構造物の老朽化の実態と管理者の取り組み等を伝えるため、 パネル展を開催します

～道路施設を長持ちさせるための計画的・効率的な取り組みを紹介します～

高度経済成長期に集中的に整備された多くの橋梁やトンネルなどの道路施設については、今後、老朽化が一斉に進行し、補修や更新が必要となることが想定されます。

広島県内の国・県・市・町・高速道路会社等では、「広島県道路メンテナンス会議」を設立し、道路施設の老朽化対策に対し、計画的・効率的に取り組むこととしています。

三次河川国道事務所では、道路施設における老朽化の実態やこれに対する国等による対策・取り組みを多くの皆様に理解していただくことを目的として、次のとおり、「道路施設の老朽化対策」に関するパネル展を開催しますのでお知らせします。

■開催場所及び日時 ※別紙位置図参照

- ①三次ショッピングセンター CCプラザ(三次市十日市中一丁目1番10号)

平成26年10月2日(木)～10月9日(木)

- ②安芸高田市役所 クリスタルアージュ入口ホール(安芸高田市吉田町吉田791番地)

平成26年10月14日(火)～10月21日(火)

※10月14日13時頃から安芸高田市役所 クリスタルアージュ入口ホールにて、
三次河川国道事務所長が安芸高田市市長にパネル内容について説明します。

※取材の申し入れは、事前に問い合わせ先の(広報担当)までご連絡いただきますようお願いいたします。

問合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長(道路担当)

田中 敏彦(たなか としひこ)

【広報担当】調査設計課長

守山 和彦(もりやま かずひこ)

【老朽化対策担当】道路管理課長

西岡 寿雄(にしおか ひさお)

広島県三次市十日市西 6-2-1

TEL:(0824)63-4121(代表) FAX:(0824)64-2240



【参考】

「広島県道路メンテナンス会議」

広島県内の道路施設の多くは、高度成長期に集中的に整備され、それらが急速に老朽化していくことが確実となっています。

国、地方ともに厳しい財政状況にある中で、これらの補修や更新を行う必要が急激に高まってくる事が見込まれることから、今後道路施設等の補修や更新にいかにか的確に対応していくかが重要な課題となっています。

このような課題に対応するため、広島県内の道路施設の維持管理・補修・更新等を計画的・効率的に行うことを目的に、高速道路、都市高速道路、国道、県道、市町道の道路管理者からなる「広島県道路メンテナンス会議」を平成26年6月30日に設立し、広島県内のトンネル、橋梁等の道路施設の予防保全・老朽化対策の強化を図ることとしました



広島県道路メンテナンス会議の開催状況

パネル展開催箇所

別紙

- ①三次ショッピングセンター CCプラザ(三次市十日市中一丁目1番10号)
平成26年10月2日(木) ~ 10月9日(木)



- ②安芸高田市役所 クリスタルアーヂョ 入口ホール(安芸高田市吉田町吉田791番地)
平成26年10月14日(火) ~ 10月21日(火)

